



平成27年3月期決算補足説明資料

—目次—

・決算概要P1
・損益の状況 P2～P3
・財務の状況 P4～P6
・平成28年3月期の業績予想P7



決算概要



1.売上高

海外外販は増加したものの、国内需要が消費税増税等により売上減少

	売上高 (前期比)	[住宅建材]	[住宅設備機器]
個別	514億円 (△83億円)	469億円 (△77億円)	45億円 (△6億円)
連結	633億円 (△59億円)	587億円 (△52億円)	45億円 (△6億円)

2.利益

売上減少要因以外に本年度の円安ドル高の影響により利益額・利益率減少

	売上総利益率	営業利益	経常利益	当期利益
個別	27.9%	6.4億円	0.6億円	10.2億円
(前期比)	(△0.8%)	(△18.2億円)	(△16.3億円)	(△4.3億円)
連結	28.7%	5.1億円	△7.9億円	7.7億円
(前期比)	(△3.0%)	(△25.2億円)	(△24.5億円)	(△9.5億円)

3.為替損益

個別	営業外収益	+0.0億円
連結	営業外費用	△5.9億円 (ほぼ前期並み)

(参考)為替レート

	平成25.3末	平成26.3末	増減(期首比)	平成26.6末	平成26.9末	平成26.12末	平成27.3末	増減(期首比)
対USDドル	94.05	102.92	+8.87	101.36	109.45	120.55	120.17	+17.25
対NZドル	78.72	89.22	+10.50	88.97	84.89	93.91	90.25	+1.03
USドル対 NZドル	0.8370	0.8669	+0.0299	0.8778	0.7756	0.7790	0.7510	△0.1159

4.その他

株式会社イズミへの土地の固定資産売却益計上

(特別利益) 固定資産売却益 16.3億円 *串戸工場1課土地



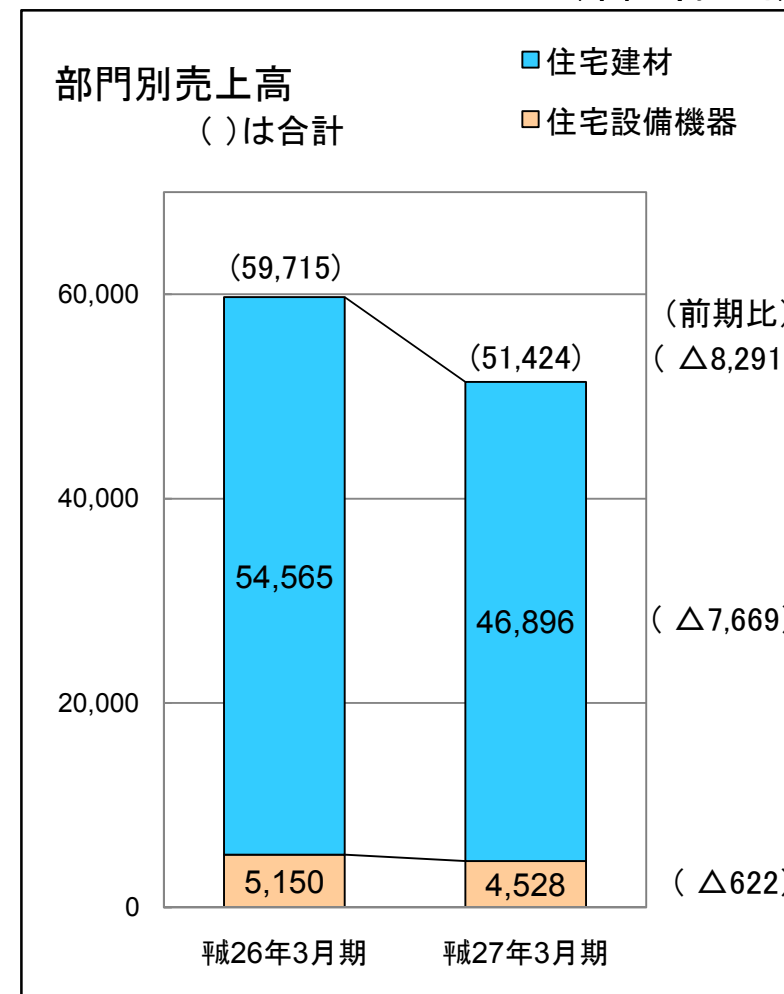
個別 損益等の状況



新設住宅着工数は、消費税増税の反動や夏場の天候不順を主な要因として減少したため、売上高は約83億円減少。粗利率は円安の影響によるコストアップもあり△0.8%となり、営業利益・経常利益ともに減益、イズミへの串戸工場1課土地譲渡益等が16.3億円あり、当期利益は10.2億円となりました。

(単位:百万円)

	平26年3月期	平27年3月期	前期比増減
売上高	59,715	51,424	△8,291
売上総利益	17,123	14,358	△2,765
売上総利益率(%)	28.7%	27.9%	△0.8%
販売管理費	14,659	13,715	△944
営業利益	2,464	642	△1,822
経常利益	1,697	65	△1,632
特別損益	797	1,603	806
当期利益	1,455	1,024	△431
棚卸資産	8,418	6,609	△1,809
有利子負債	26,383	26,965	582
有形設備投資	664	2,673	2,009
有形減価償却費	695	678	△17





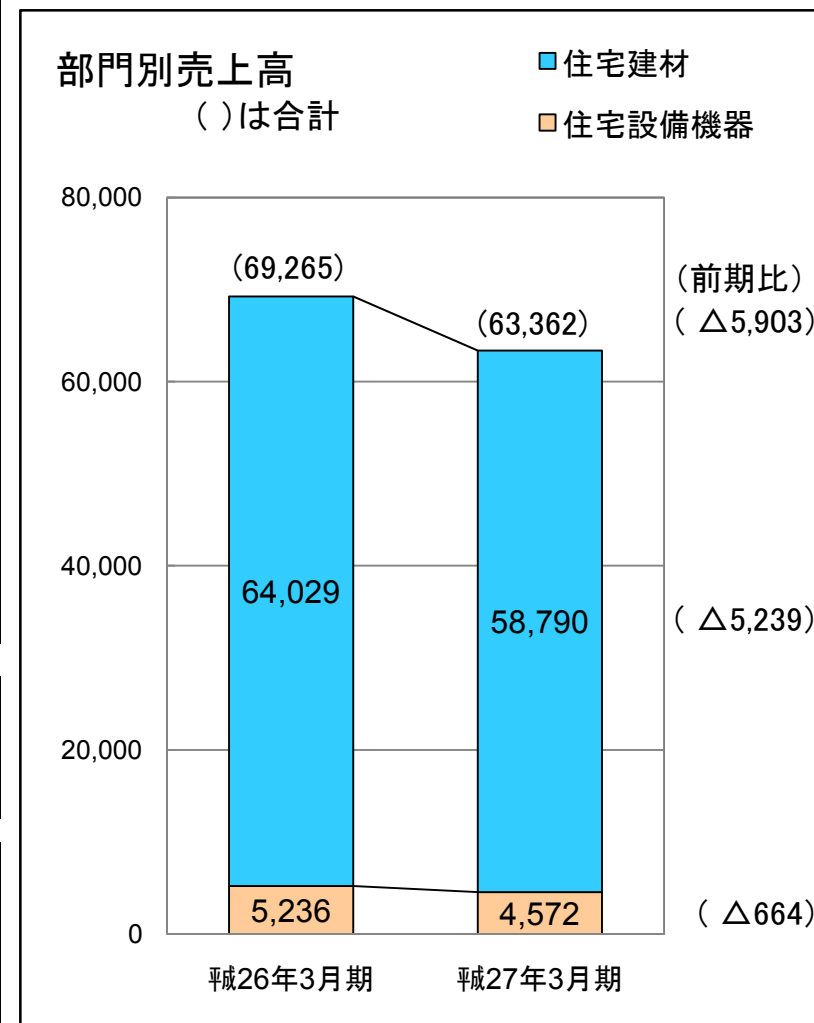
連結 損益等の状況



主にNZ子会社の外部売上高は、前年比増加しましたが、国内売上は、消費税増税反動減等により減少したため、連結売上高は59億円減少しました。利益は、主に円安NZ\$高の影響から、営業利益は△25.2億円、経常利益は△24.5億円となりました。当期利益は、個別の譲渡益16.3億円があり7.7億円。

	平成26年3月期	平成27年3月期	前期比増減	
売上高	69,265	63,362	△5,903	
売上総利益	21,984	18,179	△3,805	
売上総利益率(%)	31.7%	28.7%	△3.0%	
販売管理費	18,958	17,673	△1,285	
営業利益	3,026	506	△2,520	
経常利益	1,667	△787	△2,454	
特別損益 (うち為替関係損益)	1,183 (500)	1,624 (-)	441 (△500)	
当期利益	1,722	771	△951	
有形設備投資(除立木)	1,467	3,462	1,995	
有形減価償却費(除立木)	2,163	2,156	△7	
(参考) 期末為替 レート	対 USDドル	102.92	120.17	+17.25
	対 NZドル	89.22	90.25	+1.03
	USDドル 対NZドル	0.8669	0.7510	△0.1159

(単位:百万円)





連結 要約貸借対照表



(単位:百万円)

	平成26年 3月期	平成27年 3月期	増 減	主な増減要因
流動資産	34,629	31,077	△3,552	
・現預金	6,979	5,962	△1,017	
・棚卸資産	15,349	14,540	△809	実質△1,147 為替影響+338
・受取勘定他	12,299	10,574	△1,725	受取勘定△435 為替予約△1,219
固定資産	63,601	66,149	2,548	
・有形固定資産(立木除き)	31,897	33,521	1,624	実質+1,310 為替影響+314
・立木	18,448	18,732	284	実質+69 為替影響+215
・無形固定資産	496	556	60	
・投資その他の資産	12,758	13,338	580	投資有価証券+473
資 産 合 計	98,231	97,226	△1,005	実質△2,314 為替影響+1,309
流動負債	21,204	17,559	△3,645	
・有利子負債	10,200	8,477	△1,723	
・支払勘定他	11,004	9,081	△1,923	支払勘定△1,246
固定負債	32,144	33,224	1,080	
・有利子負債	27,122	29,012	1,890	有利子負債合計+167
・その他	5,021	4,212	△809	(実質+29 為替影響+138)
負 債 合 計	53,348	50,783	△2,565	実質△2,965 為替影響+400
・株主資本合計	33,738	34,340	602	当期利益+771
・その他包括利益累計額合計	8,192	9,225	1,033	為替換算調整勘定+885
・その他	2,950	2,876	△74	少数株主持分△100
純 資 産 合 計	44,882	46,442	1,560	自己資本比率 平成26.3期 42.7%→平成27.3期 44.8%
負債純資産合計	98,231	97,226	△1,005	実質△2,314 為替影響+1,309

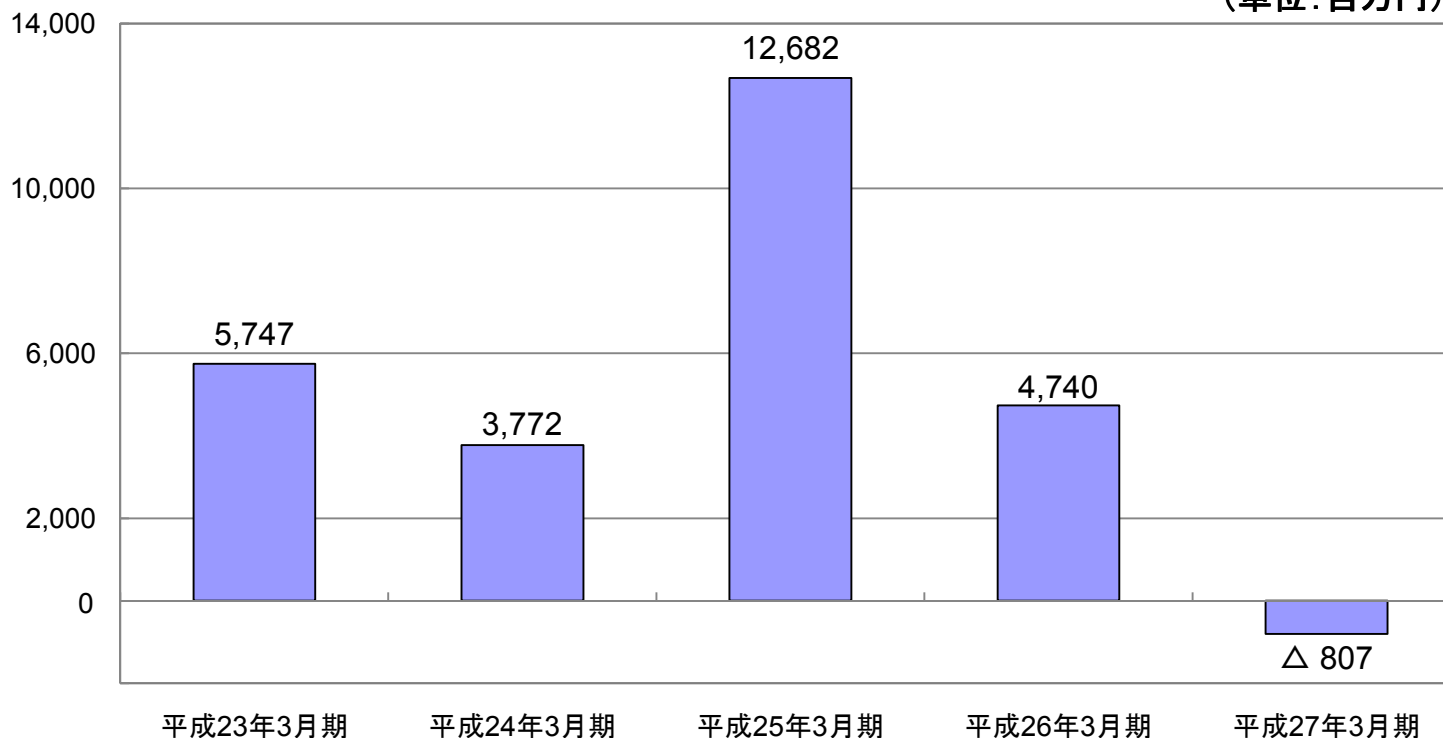


フリー・キャッシュフローの推移



利益や受取債権・棚卸資産の増減により営業キャッシュフローは増加。
イズミへの土地譲渡等はあったが本社隣接倉庫及び土地取得やバイオマス発電設備により、
投資キャッシュフローは減少。

(単位:百万円)



	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
フリー・キャッシュフロー	5,747	3,772	12,682	4,740	Δ807
営業キャッシュフロー	7,232	3,983	5,655	6,007	1,961
投資キャッシュフロー	Δ1,485	Δ211	(1) 7,027	Δ1,267	(2) Δ2,768

(1)うち、NZ子会社の株式売却収入9,593百万円

(2)うち有形固定資産取得4,394百万円～主に本社隣接倉庫・土地、バイオマス発電設備、NZ子会社立木投資

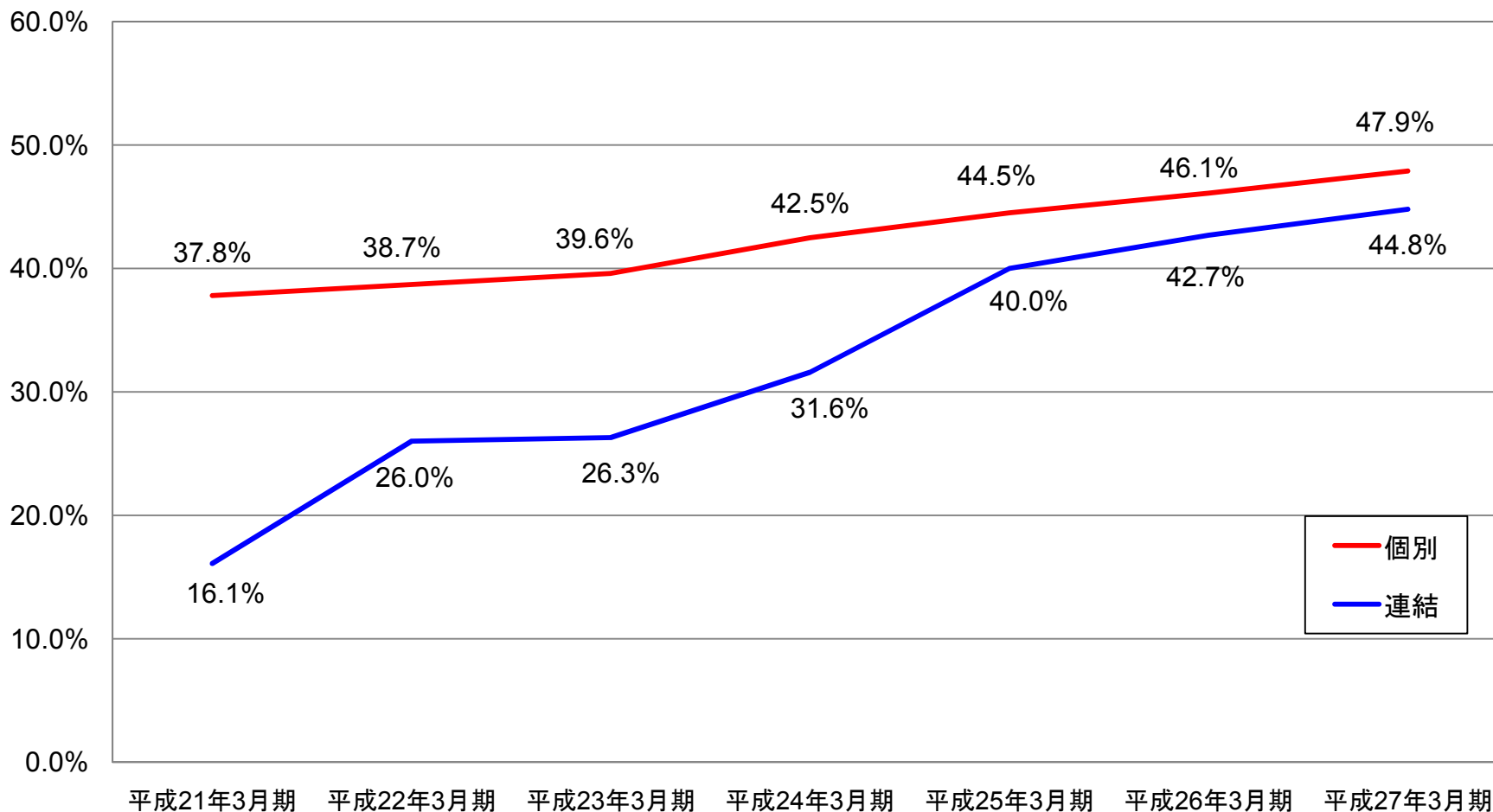
(2)うち有形固定資産売却収入1,729百万円～主に土地譲渡収入

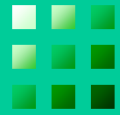


自己資本比率の推移

利益剰余金の増加に加え、為替調整勘定等の増加により連・単ともに40%台続伸。

自己資本比率の推移





平成28年3月期の業績予想



[連結]

(単位:億円)

	平成28年3月期			
	上期	下期	予想	前期比
売上高	328	344	672	38
売上総利益	95	102	197	15
販売管理費	87	88	175	△1
営業利益	8	14	22	16
経常利益	3	11	14	21
当期利益	2	6	8	0
設備投資(除 立木)	-	-	13	△22
減価償却費(除 立木)	-	-	20	△2